

## 第14回 通常総会記録

日時 昭和58年6月4日 午後1時30分  
場所 富山県農協会館

昭和57年度終了に当り、ここに事業の概要および決算関係諸表についてご報告申し上げます。

本研究会の創立は、かつての農村における医療機関の過疎、従って農村の人々の健康に対する認識の不足、これによる潜在性疾病の多発を憂うる同志の結合により、その解決に、相携えて運動を展開したものであります。以来14年、会員各位のご努力により、健康管理推進のため、農村に包蔵される外的要因の存在を求めながら内的要素の検索につとめ、明るい村づくりを推進して参りました。

本年度は事業計画にもとづき農村の生活環境に関する糖尿病、肝疾患についての調査研究を継続し、農業災害の調査とこれについての対策、体位向上のための栄養調査、農薬散布の経時的追跡などとともに健康教育による啓蒙を数多く行い、それぞれ一応の成果を得るに至ったと信じております。

さらにご承知の通り、本年度より老人保健法が施行され、健康管理が重点的に取りあげられ、とくに成人病に対する施策は、予防を中心とした健康管理が一つの核であり、今後の医療の在り方に大きな転換をもたらすものと考えられます。しかし、本研究会は、その創立以来歩いた道は、老人保健法の保健事業の構想と全くその軌を一にし、私どもの健康管理推進活動も、その方針を踏襲し、本年度も事業計画に基づき強力に運動を展開することとし、会員各位とともに一層の努力を重ねたいと考えます。

### 議事の概要

会員総数 150名 うち出席者57名 委任状45名

会長挨拶 豊田文一

議長選出 厚生連高岡病院副院長 龍沢俊彦

議事録署名者 小矢部市 安宅清一 高岡市 前田敏

書記 西田利紀夫 辻純雄

議事 第1号議案 昭和57年度事業報告書、財産目録、収支決算報告承認について

第2号議案 昭和58年度事業計画及び収支予算案承認について

第3号議案 役員の改選について

第4号議案 顧問の承認について

特別講演 厚生連松阪病院院長 竹内藤吉氏

演題 「タイにおけるカンボジア難民医療」

## 会 報

### 第1回富山県農村医学研究および健康管理活動発表集会記録

日時：昭和59年3月3日

場所：厚生連高岡病院講堂

昭和44年11月15日に本研究会が創立されて以来今日まで、会員各位の叡智と努力により、富山県農村に生起する医療と保健に関する種々の問題の探究と解明が行われ、その成果をもって明るく健康な村づくりに寄与してきました。

それぞれの研究成果は、年1回発行される研究会誌に発表され第2巻（昭和46年3月）～第14巻（昭和58年3月）に掲載された研究業績は合計195編（研究ノート5編を含む）に達しています。また調査資料14編（調査報告1編含む）、会員だより50編となっています。（第1巻は、それまでの富山県における農村医学的研究業績のタイトル198題を集録したものである。）

その研究は、農夫症、ハウス病等の職業性疾患についての研究、農業機械事故、農薬の人体への影響など農業の近代化に伴う問題、さらに農業従事者の社会環境の変化と疾病の関係など広範かつ深い内容となっています。

ところで、これらの内容の紹介は、研究会誌を通じて行われておりますが、残念ながらまだより多くの人に還元するものにはなっておりません。そこで、今回研究会ではより深い討論と多くの人にその成果を広める目的で第1回の発表集会が開催されました。この集会では、単に研究発表だけでなく、農村や地域での健康管理活動の実践についても合せて発表してもらい、それらの実践を通じての問題点も更に究明していくことで、集会の各称も表記の通りとされました。

当日の参加者は100名を越え、発表演題は高齢者問題(4)、小児の問題(2)、農薬問題(3)、その他(4)であり計13題でした。時間を忘れての熱心な討議が行われました。以下は集会におけるプログラムです。

#### プログラム

1 会長挨拶

2 会員発表

(座長 富山保健所長 中川秀幸)

- ①老人痴呆の2、3の症例検討.....友愛病院 加藤恵美子 他
- ②老人痴呆の症例とその考察.....新川病院 田上勝美 他
- ③中高年齢者の保健調査から.....富山県農村医学研究会 越山健二
- ④利賀村老人保健法を中心とした活動.....福野保健所 鳴田潤子 他

(座長 厚生連高岡病院院長 広島清一)

- ⑤当院における完全人乳方式.....富山県立中央病院 館野政也

⑥保健所におけるむし歯学級の1考察

- 1才6ヶ月児健診時むし歯保有児の観察について.....富山保健所 津名智子 他

(座長 国立富山病院院長 長谷田祐作)

- ⑦パラコート中毒の一剖検例.....厚生連高岡病院第二内科 亀谷富夫 他
- ⑧農薬(有機燃剤)散布時における柿栽培者の健康調査.....城端厚生病院 寺中正昭 他
- ⑨農薬の慢性生体影響に関する疫学調査.....富山医科薬科大学 渡辺正男 他

(座長 富山医科薬科大学教授 渡辺正男)

- ⑩アルコール中毒症退院患者の追跡調査(第1報).....富山市民病院 平原公平 他
- ⑪第3アリアンサ富山県人集団移住開拓地.....富山県農村医学研究会 豊田文一
- ⑫随時尿による学童の塩分摂取量の推定.....下村役場 土田博美 他
- ⑬野積地区健康で豊かな村づくり活動について.....婦中改良普及所 松村文子

# 役員名簿

(昭和58年6月4日現在)

理事		役職
氏	名	
豊田文一		金沢大学名誉教授
佐藤充紀		県医務課長
沖野清作		県農産普及課長
尾山京三		県公衆衛生課長
中川秀幸		富山保健所長
中田慶子		福野保健所長
渡辺正男		富山医科薬科大学教授
中藤康俊		富山大学助教授
越山健二		全国国保医学会顧問
石田礼二		富山市民病院長
長谷田祐作		国立療養所富山病院長
寺中正昭		城端厚生病院長
広瀬龍夫		県医師会理事
西北能正一郎		西能病院長
広島清一郎		北川内科クリニック院長
小島忠邦		厚生連高岡病院長
小川忠邦		厚生連滑川病院長
館野政也		県立中央病院産婦人科部長
鈴木邦雄		高岡市民病院副院長
西出啓二郎		厚生連高岡病院第1内科診療部長
八木信一郎		県農協中央会参事
中川勝三		県農協青年組織協議会委員長
竹部喜代子		県農協婦人組織協議会長
跡治順子		県経済連生活総合課課長
豊本清美		高岡市農協生活指導員班長
監事		
本多重雄		リハビリテーション専門病院開催準備事務局長
松井昭治		高岡市農林部長
顧問		
中原豊		富山県知事
堀健治		" 市会長
定村栄吉		" 町村会長
本多幸男		" 医師会長
入山文郎		" 厚生部長
横澤隼人		" 農業水産部長
松井勝		" 農協中央会長
山口光弘		" 厚生連会長
滝田金蔵		" 信連会長
南日淳夫		" 経済連会長
河合勇三郎		" 共済連会長

# 昭和57年度 収支決算書

自 昭和57年4月1日～至 昭和58年3月31日

(単位：円)

項目		予算額	実績	差引増減
会 費 収 入		150,000	106,000	△ 44,000
	会 費	150,000	106,000	△ 44,000
援 助 収 入		5,280,000	5,280,000	0
	助 成 金	1,800,000	1,800,000	0
	特 別 負 担 金	3,480,000	3,480,000	0
雜 収 入		48,752	34,534	△ 14,218
	雜 収 入	48,752	34,534	△ 14,218
前 期 繰 越		322,546	322,546	0
収 入 計		5,801,298	5,743,080	△ 58,218
会 議 費		950,000	768,031	△ 181,969
	総 会 費	160,000	230,311	70,311
	役 員 会 費	540,000	390,760	△ 149,240
	専 門 委 員 会 費	150,000	137,960	△ 12,040
	編 集 委 員 会 費	100,000	9,000	△ 91,000
事 業 費		4,300,000	4,378,500	78,500
	研 究 調 査 費	2,000,000	2,421,350	421,350
	研 究 集 会 費	450,000	207,800	△ 242,200
	会 誌 発 行 費	1,500,000	1,500,000	0
	通 信 費	100,000	103,730	3,730
	消 耗 品 費	150,000	145,620	△ 4,380
	備 品 ・ 什 器	100,000	0	△ 100,000
旅 費 交 通 費		250,000	159,080	△ 90,920
	旅 費 交 通 費	250,000	159,080	△ 90,920
事 務 費		240,000	247,600	7,600
	事 務 費	240,000	247,600	7,600
雜 費		20,000	16,670	△ 3,330
	雜 費	20,000	16,670	△ 3,330
予 備 費		41,298	0	△ 41,298
	予 備 費	41,298	0	△ 41,298
計		5,801,298	5,569,881	△ 231,417
次 期 繰 越			173,199	173,199
支 出 計		5,801,298	5,743,080	△ 58,218

## 昭和58年度富山県農村医学研究会

# 事 業 計 画 書

昭和58年4月1日～昭和59年3月31日

### ① 事業方針

富山県内の農山村の実態および医療と保健に関するすべての問題を調査研究し、明るい健康な村づくりに寄与する。

### ② 運営にかかる事業計画

#### 事業内容

##### 1. 農村の職業性疾患の調査研究

農村の地域環境並びに農作業の特殊性に起因する健康障害の調査研究

##### 2. 農業災害の調査研究

農業機械の健康に及ぼす影響についての調査研究、特に騒音及び振動の影響に関する研究及び農業機械並びに農業機械以外による農業災害事故調査

##### 3. 健康管理についての調査研究

農業従事者の健康状態の把握と保健指導

農業従事者の健康管理の調査研究

農業従事者の成人病実態調査とその対策に関する検討

農村における高令者の健康調査

##### 4. 農村の健康会議、健康教育等の実施

##### 5. 農村の特殊疾患の調査研究

伝染病、風土病等の地域多発疾患の疫学的調査研究

##### 6. 農村における社会医学的研究

社会環境の変動による農民の健康に及ぼす影響についての調査研究、都市近郊農村の社会医学的研究

##### 7. 環境汚染と農村における健康障害についての調査研究

##### 8. 乳幼児ならびに学童の健康調査および対策

##### 9. 研究会誌並びに必要な印刷物の発行

##### 10. 研究集会の参加および開催

##### 11. その他目的達成に必要な事項

## 投 稿 規 定

募 集 原 稿 農村医学の分野における独創的な研究および会員のたよりとします。

投 稿 の 資 格 投稿者は原則として富山県農村医学研究会会員とします。

原 稿 の 送 り 先 富山県農村医学研究会事務局宛（富山市新総曲輪2番21号 富山県厚生連内）

投稿原稿の掲載選択順位は編集委員にご一任下さい。

### 論文原稿の形式

- 本文は本会規定の原稿用紙に、口語体、平がな、新かなづかいで、できるだけ簡潔に横書して下さい。
- 外人名、地名、その他の固有名詞、特別な化合物名などは、できるだけ原綴のまま（Pasteur, Prostigmin等）とし、動植物名は日本名の次に学名（ローマ猿Mocacus rhesus, 山椒藻Salvinabatah等）を記入する。計量にかんするものはメートル法に準拠し、次のような略号を用いる。メートルm、センチメートルcm、グラムg、キログラムkg等。
- コンマ(,) ピリオド(.) コロン(:) ゴジックの使用等に気をつけて下さい。
- 図表は、そのまま製版できるように上質ケント紙または方眼紙に墨で、ていねいに書いて下さい。（図表は、特殊なものを除いては、出来あがり左右6.5cmに製版しますから、その2倍か3倍に書いて下さい。）図表の文字は、こちらで記入しますから、鉛筆で書いて下さい。
- 写真は出来るだけ鮮明なものをお送り下さい。
- 本文に挿入する図表、写真については、挿入場所を原稿の欄外に明記（朱記）して下さい。

無 料 掲 載 原稿用紙20枚（刷上がり5頁）までとします。ただし挿入附図、附表を含みます。

有 料 掲 載 超過頁の印刷代、附図、附表の製版代の実費は投稿者の負担とします。ただし刷上がり15頁を限度とし長篇の論文を5頁ずつ分割掲載することは認められません。

文 献 1. 雑誌の場合著者名、標題名、雑誌名（雑誌指定の略号）、巻数（号数）、頁一頁、発行年月（昭52.5のごとく。）  
2. 単行本の場合 著者名：標題名、発行所、発行地、発行年月（必要ならば引用の個所の頁を最後に）

別 刷 別刷の部数や体裁などについてはある程度まで、実費をもってご希望に応じます。ただし別刷30部までは無料で投稿者に進呈、30部以上は実費をご負担願います。

## 編 集 後 記

農村医学研究会誌が発刊されて、今年で15周年になるといわれる。かつて農夫症や貧血などにひたむきにとりくんだ時代が懐しく思い出される。農村の時代的変貌と共に当研究会誌に寄せられる原稿もテーマの範囲が広く、子細となって、今年度はとくに多く寄稿された。これらの中で、富山県の農村医学がしだいに海外の農村にまで目を向けられつつあること、農薬に関する研究、農村における高齢者の社会医学的研究や社会変動に伴う農・漁業従事者の健康に及ぼす影響などの研究が目立っている。富山県という地域性における農村医学の課題が、これからも益々数多く究められるものと思われる。 (T. K)

編 集 委 員 越山 健二、長谷田祐作、北川 鉄人

---

富山県農村医学研究会誌 第15巻 昭和59年 月 日印刷・昭和59年 月 日発行  
富山市新総曲輪2番21号・富山県厚生連内 電話 富山(0764)45-2307  
編集、発行所 富山県農村医学研究会 事務局長 岩井久作  
印刷所 菅野印刷興業株式会社 富山県黒部市三日市 電話(0765)54-0112

---